

EF60 500番台がフルリニューアル！

New



写真:久保 敏

JR東日本商品化許諾済 JR東海承認申請中 JR西日本商品化許諾申請中 JR九州承認申請中 製品化協力:碓氷峠鉄道文化むら

特急牽引専用機「500番台」の先駆け

EF60 500番台は、それまでEF58が担当していた20系ブルートレインの編成増に伴う牽引機置換用として昭和38年(1963)に登場しました。青色の車体+前面のクリーム色と側面帯のスタイルは後のEF65にも引き継がれる新形電気機関車の標準塗色となりました。寝台特急「あさかぜ」のほか、パンタグラフ付電源車カニ22を連結した「さくら」を中心に活躍、東海道ブルートレインの歴史を語る上では欠かせない存在です。

編成例 昭和38年(1963)ごろ～昭和40年(1965)3月

◀博多

東京▶

△	★	★	●	●	★	●	★	★	●	●	●	★	★	★
EF60 500	カニ21	ナロネ20	ナロネ22	ナロネ21	ナロネ21	ナロネ21	ナロネ21	ナロ20	ナシ20	ナハネ20	ナハネ20	ナハネ20	ナハネ20	ナハ20

牽引機:東京～広島:EF60-500※／広島～下関:C62※／下関～門司:EF30／門司～博多:ED72(ED73で代用) ※昭和39年(1964)10月以降は東京～下関:EF60-500

JR東日本商品化許諾済 JR東海承認申請中 JR西日本商品化許諾申請中 JR九州承認申請中

関連製品



N 20系寝台特急「あさかぜ」(初期編成)

★10-1725 8両基本セット ●10-1726 7両増結セット
※基本セットにはEF60、EF61用ヘッドマーク「あさかぜ」付属

試作品紹介！ ※写真は試作品につき一部の印刷が入っていない状態です。



ファインスケールでモデル化



避雷器はカバーなしのLA15形。単灯ヘッドライト周りを的確に再現

